

戸山

新宿区立戸山小学校

学年の窓

6年児童からのメッセージ

・私たち6年生はもうすぐ卒業し、中学生になります。そして、1年生から5年生のみなさんは、次の学年に進級します。みなさんが戸山小学校の一員として、戸山小学校をよりよくしていくことを期待しています。これからも応援しているよ！

・私は、戸山小学校の生活で、たくさんの友達ができ、楽しい思い出をつくることができました。1年生から5年生のみなさん、大切な友達と過ごした日々、思い出は、一生の宝物です。ぜひ、これからも友達を大切にしながら過ごしてください。

・私は6年生の1学期に戸山小学校に転入しました。私の戸山小学校での思い出は、たくさん友達をつくり、その友達と登下校できたことです。中学校では、友達との関係をよく考え、人を傷付けるような発言をしないように意識していきたいと思います。

・この6年間でたくさんのことができて、とても充実していました。周りの人に「感謝」していきたいです。1～5年生のみなさんも、感謝の気持ちを忘れず、戸山小をよりよくできるようにがんばってください。応援しています。

・私たち6年生はもうすぐ卒業です。小学校6年間は長いようで短い時間です。一日一日を大切に、充実した小学校生活を送ってください。

・6年間本当にありがとうございました。戸山小で過ごしていて、楽しいことやつらいことなど、たくさんの経験をしてきました。思い出もたくさんできました。私たち6年生は今年度で戸山小を卒業します。とても悲しいです。中学校でも応援しています。がんばってください。Fight!!

・私たち6年生はもうすぐ卒業ですが、戸山っ子たちにはこれからも元気で明るい戸山小をよりにぎやかに、盛り上げていってほしいなと思います。みんなでたくさん楽しんで、思い出に残るような小学校生活を送れたらいいと思います。私たちも、中学校から戸山小を全力で応援します！

タブレット端末の活用について

校長 古谷 勉

学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。別紙に集計を掲載しておりますので、ご確認ください。

ご意見の中に、タブレットに関する意見を複数いただきました。タブレット端末を含めた情報活用能力について、学習指導要領では、「児童の発達の段階を考慮し、言語能力、情報活用能力(情報モラルを含む)、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくこと…」とあります。そして、

- ・コンピュータで文字を入力するなどの学習の基盤として必要となる情報手段の基本的な操作を習得する
- ・プログラミングを体験しながらコンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付ける

ための学習活動を、学校ごとに計画的に位置付けることとしています。

しかし、近年、デジタル導入の先進国では、過度な情報機器の活用により、学力の低下が見られるようになったと報告されています。日本はコロナ禍をきっかけに1人1台のタブレット端末が配布され、当初は感染防止に伴う休校や分散登校のためのオンライン授業で多用されていました。コロナ禍が明けてからは、ドリル学習に加え有効な場面で無理なく活用しています。写真や動画の撮影、調べ学習、文章まとめ、プレゼンテーションなどでの活用は効果的で、例えば、総合的な学習の時間で調べたことをプレゼンテーションソフトにまとめ発表するような学習は、タブレット端末ならではの長所と言えます。一方で、思考を深めるような学習は紙と鉛筆を用いた方が効果的で、例えば、人物の心情を深く考える学習では、鉛筆で思いつくままに紙に考えを書く方がよいと捉えています。

タブレット端末の導入により、個に応じた学習がこれまで以上に可能となりました。また、改めて紙と鉛筆を用いた学習の重要性も認識しました。今後も、双方の利点を見極めながら、最適な学習を計画していきます。

今年度も、保護者・地域の皆様には様々な面でご協力いただきました。誠にありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

